



成田中だより

令和6年3月4日
 成田市立成田中学校
 TEL 0476-22-0304
 生徒数 504名
 文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

グラウンドに響く卒業生の合唱・・・・

～気前よくもう1曲歌ってくれるあなた達の歌声に胸がいっぱい～



◎冷たい風が吹く中、かけがえのない仲間達とグラウンドでの熱唱！この仲間達とともに卒業していきます！

4年に一度のうるう年にしかない2月29日が過ぎ、先週末から3月に入りました。いよいよ「去る3月」です。「三寒四温」・・・・本来は、冬に使う言葉のようですが、最近ではすっかり春先に使う言葉になっていますね。暖かい日が続いていたので「さあ、いよいよ春！」と思っていたら、またまた真冬に逆戻り・・・・暫くは、三寒四温の日々が続くのでしょうか・・・・卒業式の日が、ちょうど明るい春の陽射しに恵まれた温かい一日に当たってくれることを願ってしまいます。

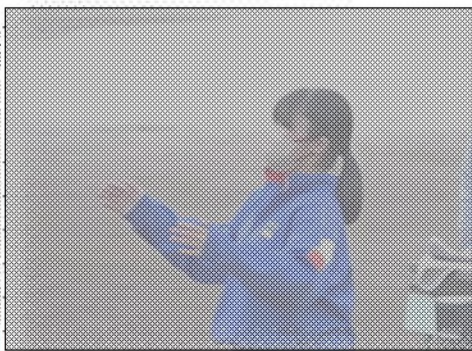
早いもので、いよいよ「去る3月」です。3年生は卒業前特別日課となり、卒業式練習が始まっています。卒業式は、成田中学校に数ある行事の中で、「**最大にして最高の行事**」として位置付けられています。3年生のことを、いよいよ“卒業生”と呼ばなくてはならない季節が来てしまいました。公立入試の翌日、卒業生の皆さんが中学校生活最後の授業に臨んでいる姿を見ながら「3年生がこの成田中に来るのも、あと少しなんだなあ・・・・」と急に寂しい気持ちになりました。授業を参観してただけでそんな感傷的な気持ちになるのですから、3学年の先生方は、言葉に言い表せない位の深い想いを毎日抱いているに違いありません。人は「出逢いと別れ」を繰り返し、その時味わった感情と共に成長していく生き物です。そんな体験を通して「**今を大切にしなければならい！**」ということに気付かされます。残された成田中学校での時間を大切にしてください！卒業式までの一日一日が、卒業生の皆さんにとって、きっとかけがえのない時間になってくるはずです。

2月29日（木）の午後、私は正門横にうっそうと茂っていた篠竹の藪に入り込んで篠竹を刈っていました。すると、グラウンドの方から綺麗な歌声が響いてきます。1・2年生が体育館で予餞会に向けてのリハーサルを実施していたので、卒業生はなんと、冷たい風の中グラウンドに出て合唱練習を始めたのです。野球場のスタンドに綺麗に整列し、予餞会と卒業式で歌う合唱曲を次から次へと歌っています。外なので音が響きにくいはずなのですが、離れて作業する私のところへもしっかりと卒業生の歌声が響いてくるのです。今年の卒業生も、今までの卒業生に負けないくらい歌声活動を頑張ってきた集団です。作業をしながら、今年の卒業生の歌声への誇りを感じずにはられませんでした。そして、この集団と別れなければいけないのかと思うと、とても寂



しい気持ちにもなりました。ようやく、この日目標としていた作業を終え、私は卒業生がグラウンドで歌う姿をカメラに収めたく、急いでカメラを持ってグラウンドに向かいました。すると、ちょうどこの日の合唱練習を終え、あいさつをしているところでした。「間に合わなかったか・・・」と私が残念がっていると、なんともう1曲歌ってくれるとのこと・・・寒い中だったのにもかかわらず、卒業式の全体合唱で歌う『群青』を披露してくれました。私は、卒業生の一生懸命歌う姿に、カメラのシャッターを切りながら胸がいっぱいになりました。そして、「今年の卒業生も最高の卒業式にしてくれるだろう。今まで聴いたことがないような凄い合唱が聴けそうだ。」と思いました。

この日、3年生が下校していくとき、私はいつも通り校門の外で見送りながら、「今日は、もう1曲歌ってくれてありがとう！」と声を掛けると、ほとんどの生徒達が、笑顔で「大丈夫ですよ!」、「全然問題ありません!」、「何曲でも歌いますよ!」などと答えてきてくれます。本当に気前のよい生徒達です。この3年生と過ごせるのもあとわずか・・・私の心からは、グラウンドで聴かせてもらった『群青』の余韻が、なかなか消えそうにありません。



37年前の教え子が訪ねてきてくれました・・・



私的なことを綴らせていただくことをお許しください。2月22日(木)、私にとって、とても嬉しいことがありました。それは、私が教員(講師としてスタート)になって初めて受け持ったクラスに在籍していた教え子が、わざわざ成田中

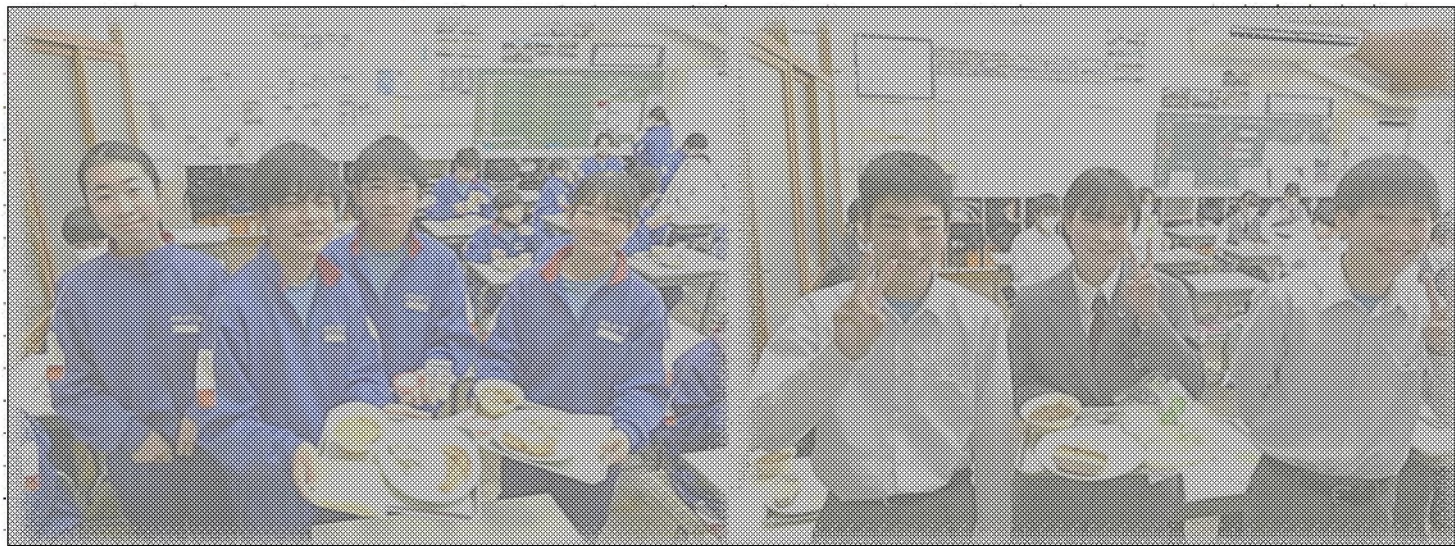
◎ちょっと照れくさいですが、37年前と現在です。本当に感激の再会でした! 学校まで訪ねてきてくれたのです。なんと37年ぶりの再会でした。昭和61年9月、体調を崩されていた先生の代わりに、柏市立高田小

学校2年2組の担任として教壇に立ったのが、私の教師人生の始まりでした。教員採用試験に落ち、大学卒業後働く場所のなかった私は、中学時代の親友に誘われるがままディズニーランドでアルバイトに明け暮れる毎日を送っていました。そんな私に、希望していた高校や中学ではなく、小学校から講師の誘いを受けたのです。しかも、低学年の2年生です。自分に本当に教えられるのだろうかと思いつつも最終的には引き受けることを決意し、8月末にディズニーランドを辞め、9月1日から訳も分からないまま小学校2年生相手の教師人生が始まりました。ただ、この2年2組の子ども達との出逢いが、間違いなく私の教師人生を変えてくれたと今も思っています。とにかく、この子ども達という時間が毎日幸せで、楽しくて仕方ありませんでした。この子ども達の笑顔のためならいくらでも頑張れる、何でもできると思っていた日々でした。そして、それまでは陸上競技の指導を思い切りやりたくて高校の教師を目指していた私でしたが、この純粋で目がキラキラ輝いている小学生との出逢いを機に、義務教育の場で教師をやっという決意をしたのです。子ども達の笑顔のために学級担任をする楽しさや子ども達が少しでも楽しんでくれる授業をすることの魅力に取りつかれてしまいました。そして、そのクラスにいた人一倍人見知りで、担任だけにはよく話しかけてきていた女の子が、37年振りに私に会いに来てくれたのです。手紙はずっともらってはいましたが、私の中では、小学校2年生の時の彼女のイメージしかなかったので、立派な女性になった彼女に再会できたことは本当に感激でした。現在は、病院での看護師長を経て看護学校の教員をしています。校長室で彼女と感激の再開を果たすと、37年前の当時の話に花が咲き、私の中では時間がタイムスリップしたような感覚でした。教師として駆け出しのころの純粋な気持ちを思い出させてくれる幸せな時間となりました。

60歳を過ぎて、大好きなランニング中に怪我をすることも多くなり、勢いだけでは乗り切れないことも多くなり、正直何かと弱気になりかけていた私に、大きな勇気を与えてもらえた再会となりました。37年振りにわざわざ会いに来てくれた教え子に感謝です！というわけで、今日も張り切って学校にきています！

(私の個人的なお話にお付き合いいただき有り難うございました。)

成中生の献立が給食に 第二弾 ～旬の食材を生かしたスタミナメニュー～



◎20 Kさん・Iさん・Nさん・Mさんチーム

◎20 Mさん・Nさん・Hさんチーム

「旬を生かした中華料理！食感最高の蓮根サラダ！」「何としてもナン！ナンに合う栄養満点食材がおかず！」

12月に続き、2月の給食に成中生の考えた美味しい給食献立メニューが、2回も登場しました！2学期の家庭科の授業の中で、2年生全クラスの皆さんが、家庭科のH先生の指導を受けながら、グループに分かれて給食献立メニュー作りに挑戦しました。どの班も、見事に力作のメニューを作り上げました。そして、その中から給食センターの方々に選んでいただいたメニューが、12月に続き、2月の給食に登場しました。家庭科のH先生も、給食センター栄養教諭や栄養士の先生方も、成中2年生の作った、旬を生かした栄養満点のスペシャル献立メニューを絶賛してくださっていましたよ。嬉しい限りです。全校のみんなで美味しくいただきました。今回選ばれた2つのチームの皆さん、大変ごちそうさまでした♥

新春部活動大会速報 ～テニス1年生ブロック大会で大健闘！～ ～剣道部富里近隣で女子団体戦準優勝、個人戦Tさんが優勝！～



新年に入ってから、毎週のように各部活動の大会が続いています。まずは、2/25(日)、富里近隣剣道大会に挑んできた剣道部の結果です。優勝候補の女子団体チームは順当に勝ち上がり決勝戦に進出！決勝戦では、一進一退の手に汗握る攻防が続きましたが、残念ながら最後は1本の差で準優勝となりました。優勝まであと一歩でした。男子は、5人で団体を組むところ主将のH.T.さん(2年)を中心に4人のメンバーで挑み、4人ともよく攻めましたが全員引き分けで、その結果、1人メンバーの少ない成田中男子チームの敗退となってしまいました。少ないメンバーで善戦したと思います。次に繋げてほしいです。そして、午前中の団体戦の結果の悔しさをバネに午後に行われた個人戦に挑むと、

女子の部でT.K.さん(2年)とO.A.さん(2年)が勝ち進み、なんと決勝戦は、成田中同士の戦いとなりました。二人とも全力を尽くして攻め合い、優勝はTさん、準優勝がOさんという結果でした。2人ともおめでとうございます。これからも、良きライバルとして切磋琢磨していきましょう。

次に、3/2(土)・3(日)に、第2ブロックソフトテニス1年生大会(個人戦)が開催され、男子の部では、O.Y.(1年)・K.I.(1年)組が第3位、G.S.(1年)・O.E.(1年)組が5位入賞を果たしました。そして、女子の部では、K.A.(1年)・K.S.(1年)組が第3位に入賞しました。男子の部のO・K組とG・O組は、声を掛け合いながらハツラツとプレーしていたことが結果にも繋がったのではないかと思います。そして、女子の部のK・K組は、準決勝で優勝したペアと熱戦を繰り広げ、勝利まであと一歩でしたが、素晴らしいプレーがたくさん見られました。大きな自信にしてほしいです。いずれにせよ、男女とも入賞した選手だけではなく、それぞれの選手がこの1年間で大きく成長した姿を見せることのできた大会となりました。入賞したペアの皆さんは、おめでとうございます。1年生らしい、爽やかな戦いぶりが印象的でした。これからも、その姿勢を大切にしていってください。

